

包括だより

発行所

泉大津市地域包括支援センター

(泉大津市社会福祉協議会)

TEL 0725-21-0294



上之町
世利瑠美子様
90歳

Q. 今までの生活で楽しかったことはなんですか？

A. 主人と礼所参りや旅行をしたこと、自分で勉強したことを活かして店を持つことができたことです。

Q. ご主人との出会いと思い出は？

A. 私は札幌出身で私の家に下宿していたのが2歳上の主人で、兄のような存在でした。晩年は主人の最期を自宅で看取ることができましたが、「もっとお世話したかったのに！」と悔しくてたまらない気持ちもあって、思わず言葉に出していました。仏壇に「おはよう」「おやすみ」だけではなく、生前「今日はこんなことがあったよ」と話していたので、今もそれは続いています。

Q. どんな勉強をしてこられたのですか？

A. 日々あらゆることが勉強で、特に洋裁和裁、編み物などの勉強をして、「すずらん」という手芸の自分の店を持つことができ、主人も店を一緒に支えてくれたので、みんなが楽しく勉強できる場所になったと思います。作品は生徒が作りたいものを作り、毎年開催する展示会に出品しました。私が78歳で展示会が40回目となったのを機に終了しました。当時の生徒達とは、今でも定期的に交流しています。また、高齢者施設から手芸を教えるほしいとの依頼があり、7年間手芸のボランティアを行い、90歳まで続けることが目標でしたが、コロナがあつて休止となり再開できませんでした。今では良い思い出ですね。



粘土作品



Q. 最後に、一番大切なことは？

A. 困っているときに不思議と「愛の手」がでてくるのです。それって幸せなことですよ。だから、人生最期にはなくて、生きていくうちに「ありがとう」という気持ちを言葉にすることが一番大切なことだと思います。



常に主人に「ありがとう」の気持ちでいっぱいです。

編集後記

『どんなことでも自分が頑張らなきゃ』というポジティブなお気持ちに元気をいただきました。そして『ありがとう』の気持ちも忘れずに過ごしていきたいと思いました。素敵なお話をありがとうございました。

9月に入りましたが、もうしばらく暑い日が続くようです。
引き続き熱中症に気を付けてお過ごしください。



大阪府と大塚製薬は包括連携協定を締結し、皆様の健康維持・増進に取り組んでいます。



こわいんやで 熱中症!!

..... 熱中症対策

5つの
ポイント



1 外出時は
暑さを避ける工夫を!

2 室内では
エアコンの活用を!

3 早めが肝心
暑さに備えた体づくりを!

4 こまめに
水分と塩分の補給を!

5 暑熱環境では
カラダの冷却を!

